（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども通所支援サービスじりつ２			
○保護者評価実施期間	令和７年　11月　５日		～	令和７年　12月　1日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	54	（回答者数）	41
○従業者評価実施期間	令和７年　11月　2日		～	令和７年　12月　1日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和７年　12月　25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・小集団療育を行っております。	・朝の会、集団療育、帰りの会、自由遊びなど集団のなかで、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などをおこなっております。	・ご本人のアセスメント・モニタリングを繰り返しながら、本人にとって必要な集団療育を実施してまいります。
2	・構造化支援を行っております。	・児童様お一人お一人に、その児童だけの印（動物や乗り物、植物など）を決めております。 児童様が来所されてからすること（持ってきたタオルを自分のマークにかける→水筒を決められた場所に置く→カバンを自分の印の棚に置く→自分の印のシールをシール帳に貼る）時間の構造化、空間の構造化、手順の構造化	・児童様の特性や状況に応じて、時間・空間・手順の構造化を行ってまいります。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			